

柴田 渥 さん

第2回

—自己紹介からお願いします。

柴田： 「柴田渥（しばたあつ）」と申します。

—以前伺った時から、どのような状況の変化がありましたか？

柴田： そうだね、特別ね、大きく変わったっていうところはないのですけれども、コンビニができたこと。前はなかったもんね？ それによって、ここに残った人たちは、買い物難民だったのね。ある意味でね。

例えば、若い人たちは車持っているから、好きなどろに行ってお買い物に行けるけれども、高齢者の方はとても不自由な思いをしていたので、コンビニができたことによって、例えば暑い日は「のどが渴いたなあ」といえばコンビニに行けば、アイスもあるし、ジュースもあるし、はたまた野菜もあるし。嬉しいのには卵もあるし。

例えば、今までは卵がなければ、わざわざ遠くに行かなければなかったでしょう？ それが緩和されて、皆さんね、喜んでますよ。地域の人たちは。

それと、変わったことといえば、見えて来ているものもあります。復興については、大きく進展してはいるんだけど、市の復興計画に少しずつね、合わせながら、仮設に行っている人の中で、お家をね、自力で再建しようと思って建設中の人もおります。

—今月はお盆もあり、松原会もお休みですが、新しい活動などはいかがでしょう？

柴田： 特別ないですが、市から、お盆中の仮設の皆さんの家族に、宿泊開放をと要請がありました。市内のコミュニティーとか集会所を提供するのです。仮設では、なかなか家族が多いと、狭くて泊れないのでという事だそうです。私たちも、開放に向けて動いたんですが、残念ながら宿泊者はありませんでした。というのはね、あの～・・・やっぱり松原は仮設から離れてるんですね。すぐ近くに仮設があれば利用者もいたのかもしれないけど、ちょっと離れていたの。

あと、他はね、ちょっと料金が高いところもあったみたいなんだけれども、一律、一晩、一家族 500円っていう風に、市では設定したみたいなんだけれど、私たちは元松原の住人、松原に関係のある人たちは、例えば一家族 5人でも 10人でも 500円でもOKだけれど、そうじゃなく、町外の鶴住居とか大槌の人が、もし泊めてくださって来られると、「ちょっと 500円ではなあ？」っていうようなね？ 役員の間でさ。日常の施設利用の場合も、町外の人に対しての利用の金額を別に設定してるので。幸か不幸か、ありませんでした（笑）。利用があったらえらい事だったのよ～。私（柴田）は管理人じゃないのね。単なる鍵を持って人なのね（笑）。もし利用者がいたら、鍵を持って開けたり閉めたり、お世話しなきゃいけなかったの、お盆中だったしね。心のどっかでホッとしてるんですけど・・・。

ここにはね(松原)、皆さんそれぞれお墓があるので、別に持ってる人もいるけども、離れた人でもここにお墓がある人が結構いるので、お盆中は松原の皆さんが来て、この様子をね、去年もそうだったけど、見ていったみたいなのでね。皆さん口々に懐かしいやら複雑な思いやらね。わざわざ遠くから来てね、訪ねてくる人もいるしね。

—お盆中は皆さん帰ってきてお墓参りなどしてたんですか

柴田： そうだね～。来てみたいだね。今までになかったことだけど、今まではお盆の14日の朝、仏さんにあげるものを持って、花と線香とかね、そういうのを持って、朝のうちにお墓に行ってお参りする習わしがずっとあるのだけど。今年もあることにはあったけど、お墓詣りをする人とか、すごくばらばらで。それはね、帰省する人だと思います。実際のお盆より早く来て早く帰る人達なんかは、帰省日をずらしてね。ま、いつものお盆とは違ってたなぁと思いますよ。

—これから涼しくなりますが、今後の予定などはありますか

柴田： 予定ね。ありますよ。まず、9月1日は、避難訓練があります。第1次高台避難ということで、松原は、コミュニティー裏の公園に避難することになりました。もちろん現在残っている人たちは、津波で助かった人ばかりなんだけれども、あのぐらいの規模で、再びの地震があつて津波が来たら…来るかもしれないっていう事を前提に避難訓練をします。まだ皆さんにはお知らせはしてないの。まあ皆、広報なんかで見てるから知ってると思うけど、ここ(松原コミュニティー)に集めようと思っていましたので。その避難訓練をすることと、9月10日には松原会をやること。

それから、敬老の日には、松原の町内会会員の皆様に、対象・75歳以上の松原町の会員の方だけにね、ささやかな記念品、お祝い品を。ま、ほとんどお菓子だけだよ(笑) いつも毎年ずっと今までやってきたので、それをプレゼントします。

それから、末ごろにいけば秋の清掃活動も考えておりますし、10月頃、町内レクっていう事で、「どこかに行くかあ？」みたいな話もでてるのでね。

—今まではみんなでどこか行ったりはなかったんですか

柴田： かつては、白山小学校を借りて運動会をしたこともあったみたいです。町内運動会をしたり、皆でバスを貸し切ってお楽しみ会に行ったりとかね。いろいろやってみたい。活発なのここ(松原)。人数がだんだん少なくなってきたでしょ？ そのあたりから、まず参加・不参加を希望募る事にします。高齢者の方たちがあまり動けなくなっているの、人数が少なくなるのですが・・・。かつては皆で温泉に、日帰りツアーに行っていました。一年おきとかにね。

だから今年もちょっと久々にね、参加者はきっと少ないのかも知れないけど。「どこかに行きたいね」って話は出てました。そろそろ、そーいうことで親睦を深めるっていうのもしてみたらいいかな？ みたいに。あとは今年は防犯学習するかな？ まだ未定なんだけど。